

【キャンドルファイヤー】

「自主活動」または「有料講師」



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。
本プログラムでは重点項目を2つ設定しています。



内容

キャンドルファイヤーは、ろうそくの灯りを囲み、参加者が共通の火を囲んで一同に集い、仲間との気持ちをさらに一歩近づけるものです。火のぬくもりとともに仲間との親睦を深めたり活動をふりかえる時間を過ごしたりします。

活動に必ず必要なもの

利用団体購入 : ①ろうソク大 430 円 (直径3 cm×長さ32 cm)
②ろうソク小 30 円 (直径1 cm×長さ14.5 cm)
※ろうソク用の持ち手 (アルミホイル等で作成)
交流の家で購入不可

交流の家貸出可 : ①アンプ ②CD プレーヤー ③マイク ④延長コード
⑤燭台
※各会場の燭台の大きさは「キャンドルファイヤー燭台写真・サイズ一覧」参照
⑥燭台用ビニールシート

活動前の準備

- ・事務室で担当職員と事前打ち合わせを行う。
(「打ち合わせシート」「キャンドルファイヤー燭台写真・サイズ一覧」使用)
- ※活動場所の確認、燭台の置き方、貸出備品、実施の可否等の確認を行う。
- ・講師を依頼した団体は、開始前に講師と打ち合わせを行う。
- ※打ち合わせ場所と時間は、事前に団体が講師と打ち合わせしておく。
- ・活動場所で、燭台や用具の準備を行う。

活動の流れ

- ・会場までの移動時間等を考慮して活動時間を設定する。
- ※交流の家としては決まった流れはありません。

【活動終了後】

- ①フローアーに垂れたろうを取り、会場を元通りにする。
- ②貸出物品を事務室に返却する。
- ③片付けがすべて終了したら、活動終了の報告をする。※22時00分には終了する。

留意点

【打合せ関係】

- ・打ち合わせは、到着後できるだけ早い時期にお願いします。

【活動関係】

- ・燭台の下には、ビニールシートを敷いてください。
- ・やけど等に注意し、火の近くには近づかないように気をつけてください。
- ・安全上、職員が中止の判断をすることがあります。

